

ハイノキ科

カンザブrouノキ

Symplocos theophrastifolia Siebold et Zucc.

兵庫県ランク… A

環境省ランク… ー

■ 県内分布

淡路

■ 国内分布

本州（静岡県以西）、四国、九州、琉球諸島

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊		特殊生育環境		特殊な分布	
観賞用等採取		特異な生態		分布の限界	
				希少	○



■ 特記事項

2ヶ所でしか生育が確認されていない。

■ 保護上の留意点

生育地である樹林の保全が重要である。

■ 種の概要

山地に生える常緑の小高木。葉は革質で表面に光沢があり、長さ10-16cmになり、幅3-6cm、低い鋸歯があつて両面ともに無毛、中肋は裏面に隆起する。花序は上部の葉腋につき、穂状でしばしば下部で分枝し、密に褐色の毛がある。花は8-9月に開き、白色、径7-8mm。